

平成

令和

16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

平成23年 ▲ (2011年) 3月号: 東日本大震災前日発行

美しい 県土づくりNEWS



岩手県 県土整備部
手づくり広報誌 80号
平成23年3月10日発行
編集 県土整備企画室



目次

- 2 三陸縦貫自動車道「釜石山田道路」が部分開通
- 4 「第1回 いわての道を考える懇談会」を開催
- 5 平成23年度も豪華クルーズ客船が多数寄港
- 6 第8回日本シニアカーリング選手権で「チーム岩手」が優勝
～ 岩手土木センターの阿部主任主査が世界大会出場 ～
- 7 「いわて汚水処理ビジョン2010」を策定
- 9 盛川で「ヨシ焼き」を実施
- 10 鳥海トンネルが開通(一戸町)
- 11 県立都市公園 平成23年度オープンのお知らせ
- 12 道路脇の草刈りに協力いただける団体を募集
- 13 いわて花巻空港新ターミナルビル2周年記念イベントのお知らせ
- 14 明日を担う若手職員を紹介します

(県庁県土整備企画室 鶴巻技師)



希望郷いわて

三陸縦貫自動車道「釜石山田道路」が部分開通！！

～ 沿岸地域の幹線道路ネットワークの構築に一步前進 ～

平成23年3月5日(土)、三陸縦貫自動車道「釜石山田道路」の先行整備区間である釜石両石 IC～釜石北 IC 間 4.6km(国土交通省施行)と、釜石両石 IC へのアクセス道路である一般県道水海大渡線「女遊部工区」1.4km(岩手県施行)が開通しました。

今回の開通により、鶴住居地区の渋滞の緩和や、隘路区間の回避による交通安全の向上、津波等災害時の代替路の確保による防災力の向上が期待されます。



平成

令和

16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

平成23年 ▲ (2011年) 3月号: 東日本大震災前日発行

三陸縦貫自動車道釜石山田道路が部分開通！！

～ 釜石両石 IC へのアクセス道路一般県道水海大渡線「女遊部工区」も併せて開通 ～

道路建設課

沿岸広域振興局土木部

平成 23 年 3 月 5 日 (土)、三陸縦貫自動車道「釜石山田道路」の先行整備区間である釜石両石 IC～釜石北 IC 間の L=4.6km (国土交通省施行) と、釜石両石 IC へのアクセス道路である一般県道水海大渡線「女遊部工区」L=1.4km (岩手県施行) が開通しました。

【概要図】



【開通式】

釜石市民文化会館で開催された開通式典では、主催者を代表して上野副知事から「開通に伴い、鶴住居地区の渋滞の緩和、通過時間の短縮に加え、「恋の峠」の急カーブを避けて安全に通行できるようになった。今後も、「釜石山田道路」の一日でも早い全線開通を期待するとともに、「三陸縦貫自動車道」をはじめとする幹線道路ネットワークの早期全線開通に向けて取り組みたい。」と挨拶。また、野田釜石市長からは、「昨年のチリ地震津波では迂回路がないため混乱した。市民生活の課題が解消され、企業誘致や大槌町との交流促進にもつながる。」との喜びの言葉がありました。現地式典では、晴天にも恵まれ、両石虎舞保存会「虎舞演舞」で式典を盛り上げ、関係者によるテープカット、くす玉開披を行い、開通を祝いました。



「虎舞演舞」(両石虎舞保存会)

平成

令和

16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024

平成23年 ▲ (2011年) 3月号: 東日本大震災前日発行

式典後、釜石両石 IC 側から記念パレードが行われたほか、開通前の道路を歩く「釜石山田道路ウォーキング」が行われ、地域の方々約 430 人が参加しました。



【整備効果】

今回の開通に伴い、南北を結ぶ唯一の幹線道路である国道 45 号の鶴住居地区で発生していた朝夕の慢性的な渋滞が緩和されるとともに、通過時間で約 1 分半の時間短縮が図られました。

また、現在の国道 45 号の「恋の峠」などにおける急カーブ、急勾配区間の回避により安全で円滑な交通が確保されるとともに、津波等災害時の代替路・輸送道路が確保され、地域の防災力の向上も期待されます。

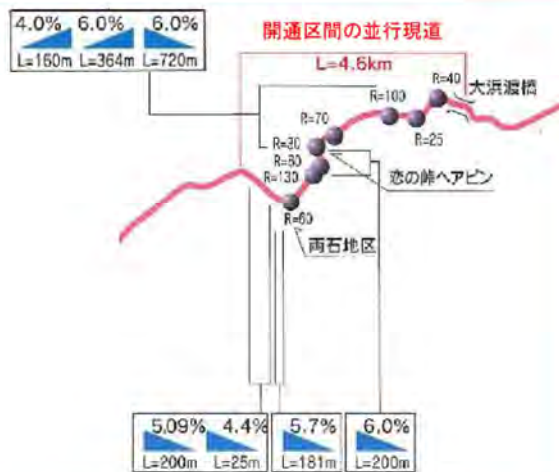
- ①「恋の峠」線形不良区間を回避
急カーブ(100m未満:8箇所 最小色線半径25m)
- ②緊急時の代替路・輸送道路の確保
代替路が無く、通行止め時には大きな迂回
- ③両石から鶴住居地区の渋滞を緩和
最大渋滞長1,300m(鶴住居地区実測)

快適・安全・安心の確保

- ④定時性・速達性の確保
国道45号両石～片岸地内
所要時間 7.1分(実測)

所要時間 5.6分
約1分半短縮

※ 国道 45 号からのアクセス道路分を含む。



▲ 並行区間の隘路状況

整備前の国道 45 号の渋滞状況 (鶴住居交差点付近)



「釜石山田道路」開通後の状況



出典：三陸国道事務所